

充実の支援で楽しく子育て //

こべっ子育てナビ

VOL. 77

子育ては、社会で支える時代へ。家庭で抱えすぎない、パパやママのための子育てコラム。

今月の記事の対象は

出産まで

新生児

乳幼児

小中高大

お子さんが生まれてまもないご家庭を応援します 〈新生児子育て世帯への緊急支援給付金〉



新たに子どもを迎える家族は出産やその後のお世話のため、準備するものがたくさんあり、一度に多額の費用がかかります。物価が高騰している中、今年度お子さんが誕生した世帯の生活を応援するため、市独自の給付金を支給します。

対象 4年4月1日～5年3月31日生まれの子どもを育てる神戸市に住所がある世帯

- ①5年1月1日時点で神戸市に住所がある人
 - ②5年3月31日時点で神戸市に住所がある人のうち①の支給対象者を除く
- ※所得制限はありません
※養育者は①②時点で新生児と住民票上同一世帯の人に限りです

支給額 新生児1人あたり5万円

問 市子育て世帯生活支援特別給付金コールセンター
(☎277-3322 ㊟647-9031)

手続き 原則として、児童手当(特例給付を含む)の口座に支給。公務員や里親、児童手当(特例給付を含む)対象外の方はオンライン申請(e-KOBE)が必要です。
※配偶者からの暴力を理由に、対象児童とともに避難している人は、一定の要件を満たした場合、申し出により受給が可能となります

詳細はこちら



赤ちゃんの誕生をお祝いする 「こべっこウェルカムプレゼント」

神戸で生まれた赤ちゃんをお祝いするため、100種類以上の神戸ゆかりの品から選べるギフト「こべっこウェルカムプレゼント」をお贈りしています。3年10月1日～4年4月1日までに生まれた赤ちゃんがいる世帯は、4年12月31日(土)が申込期限です。忘れずにお申し込みください。



神戸の魅力を人!

vol. 01

BE KOBE

地域課題や社会課題を解決するために活動する神戸の人をリレー形式で紹介

テレビや本を通して教育格差問題に関心を持ち、「自分が今できることをしたい」という思いから、学習支援「神戸みらい学習室」に講師として参加しました。

さまざまな事情を抱えた中学生が来ているため、ただ勉強を教えるだけでなく、雑談もするなどコミュニケーションを大切に心を開いてもらうことで、気軽に相談してもらいやすい関係づくりを意識しています。

大それたことではなく、
自分のできることを実践。
それが社会貢献に
つながると感じました

社会課題を解決する取り組みと聞くと難しそうに感じる人が多いかもしれませんが、実際に参加してみると、そんなにハードルは高くありません。たくさんの学生さんに参加してもらいたいです。

神戸みらい学習室
西区学園都市校 講師
高本 明さん



PROJECT

KOBE学生地域貢献スクラム ～神戸みらい学習室

神戸には多くの大学などがあり、約7万人の学生が集まっています。その特徴を活かして、地域課題や社会課題に取り組む市民と学生を結ぶプロジェクト「KOBE学生地域貢献スクラム」がスタート。学習支援やこどもの居場所づくり、里山の再生など、市内で多くの学生が活動しています。

今回取材した「神戸みらい学習室」では、経済的事情などで塾に通えない中学生が、高本さんをはじめとした大学生から、無料で学習支援を受けています。さまざまな家庭環境から勉強に気持ちが向かない子どもたちが多く、年齢が近い大学生が身近な相談相手にもなっているそうです。

「KOBE学生地域貢献スクラム」の詳細はこちら



「神戸みらい学習室」の詳細はこちら



[問] 神戸みらい学習室
(☎080-3782-5467 ㊟741-6840)